

2012日韓映像づくり若者交流キャンプ実施要綱

1. 目的

- 映像制作を目指している日韓海峡沿岸8県市道の若者たちを招待し、映像専門家の指導の下、撮影や編集の実習を行い、映像づくりにおける日韓両国の若者たちの様々な価値観やクリエイティブな思考の交換と共有を図り、相互理解及び未来を担う映像制作者の育成を目的とする。

2. 日程

- 事前研修会（本番前日）※日本側参加者のみ
2012年10月3日（水）～10月4日（木）（1泊2日）
- キャンプ（ワークショップ）
2012年10月4日（木）～9日（火）（5泊6日）
- スケジュール
 - －10月3日（水） 日本側の事前研修会
 - －10月4日（木） 韓国側合流、オリエンテーション、参加者間の交流
 - －10月5日（金） 撮影実習
 - －10月6日（土） 撮影/編集実習
 - －10月7日（日） 編集実習
 - －10月8日（月） 上映会、ゲストとの意見交換
 - －10月9日（火） 解散、帰国

※期間中、映画監督や撮影のプロなどによる講座・指導を予定しています。

3. 場所

- 佐賀県自治修習所「レナセル」：交流キャンプ場、宿泊など
https://www.pref.saga.lg.jp/web/sougouannnai/bukyoku/_14109.html
- 佐賀市一帯：撮影実習など

4. 対象

- 映像制作を目指している日韓海峡沿岸8県市道の若者
- 年齢：満18歳～29歳（高校生は除く）
- 募集人員：各地域あたり5名（計40名）
- 役割：/監督役/撮影役/俳優役/編集役など

5. 参加者の選考

- 各県市道で選定を行う。
- 各地域大学の関連学科専攻者の中から、大学の推薦による選定など

6. 運営体制

- 佐賀県内教育機関・映像制作企業など映像作りの専門家との連携による
- 国際交流員や通訳ボランティア（留学生など）による通訳
- 映画監督（予定）など、映像作りのプロによる指導、意見交換

7. 経費負担

- 日本側：参加者、随行職員の日本国内移動経費及び滞在費（5泊6日）
日本側参加者の事前研修会に係る経費
- 韓国側：参加者の韓国国内の移動費、日本への渡航費、海外旅行保険、
参加者募集・選考に係る経費

8. 制作方式

- 共通のテーマによる、チーム別共同制作予定
- 台本は、後日送付予定(国別の言語で翻訳されたものを送付予定)

9. 実習チームの構成

- 国や性別に関係なく、混合チームで運営予定
- 通訳及び移動車両提供

10. 問い合わせ先

〒840-8570 佐賀県佐賀市城内1-1-59

佐賀県国際交流課内 映像作り若者交流キャンプ事務局

TEL : 0952-25-7004 FAX : 0952-25-7084

E-mail : kokusaikouryuu@pref.saga.lg.jp